

## 平成 27 年度事業計画

### ① 理事会:

第1回理事会 平成 27 年 5 月 31 日(日)京橋区民館 (東京)

[理事] 石原、植田、宇野、大塚、甲斐、黒田、見木、小嶋、小西、坂井、笹本、佐野、鈴木、砂田、高橋、中川、中村、楡木、根岸、早川、富金原、藤本、保谷、本田、宮川

[監事] 小谷、佐々木、松本

[第 3 期新任の理事]出井、北川、宮本、山口

第2回理事会 平成 27 年 6 月 28 日(日) 大田区産業プラザ PiO

第3回理事会 平成 28 年 1 月 23 日(土) 都内 (予定)

② 定期総会: 平成 27 年 6 月 27 日(土) 大田区産業プラザ PiO

③ 学術大会: 第 22 回学術大会 平成 27 年 6 月 27 日(土)・28 日(日) 大田区産業プラザ PiO

大会会長:高橋 功次(有限会社 タカハシ補装具サービス)

④ 学術大会顧問会議

活動目標: 各大会の進捗状況の把握、大会取決め事項のアップデート

進捗状況: 第 22、23 回大会の準備状況の把握

● 各種委員会における平成 27 年度の活動目標、進捗ほか

⑤ 編集委員会

活動目標：ジャーナルの定期発刊、投稿論文数のアップ（電子投稿システムなど）、編集委員会マニュアルの見直し、投稿規程の見直し（利益相反、倫理規定など）、地域包括ケアプランに関する検討 など

進捗状況：ジャーナル発刊の計画(以下)

【特集】

巻号	発行日	特集内容	担当(支部, 担当者)
23 巻 1 号	平成 27 年 6 月	高齢者施設における車椅子の現状と問題点	北海道支部 濱野・松原
23 巻 2 号	平成 27 年 9 月	切断者とスポーツレクリエーション	東日本支部 桑山
23 巻 3 号	平成 27 年 12 月	アシスト装置と義肢装具士の関わり	中部日本支部 佐野
23 巻 4 号	平成 28 年 3 月	下肢救済と装具療法（検討中）	南日本支部 有菌(祥)・光永

※全国セミナーとの連動特集も企画中

【連載・シリーズ企画】

- ・義肢／装具パーツの紹介
  - ・自己評価と学びの履歴(仮)
  - ・義肢装具士に役立つ介助動作パート 2
  - ・我が国の義肢装具開発物語
  - ・障害の評価
  - ・書評
- その他数企画を検討中

⑥ 研修委員会

活動目標：H27 全国セミナーの企画・運営の審議、次年度全国セミナー審議、H28 支部研修セミナーの審議と審査、H29 研修セミナーの審議、研修セミナーガイドラインと各種フォームの整備(事業計画案の改訂・講師依頼文等の修正)、研修活動に関わる規定の立案と決定(改訂)、研修委員会内規の改訂、H26 セミナーアンケートの集計と分析

進捗状況：全国研修委員会では 4 月よりサイボウズを利用して情報共有を図っている。H27 全国セミナー企画について、全国研修委員会で担当割して着手している。学術大会にて講師と打ち合わせを行う。研修セミナーガイドラインを整備し、これを規範として進める事を副委員長に周知している。

研修セミナーの予定(以下):

#### 全国セミナー

テーマ:「義肢装具士に必要な評価学 ～基礎編～」

期 日:平成 28 年 3 月 20 日(日) 10:00～16:00

会 場:国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟

定 員:100 名

幹 事:保谷 純一

#### 北海道支部

テーマ1:「他職種を理解する 第2弾」疾患に対する義肢装具設計と評価方法  
～脳卒中片麻痺者に対する短下肢装具の事例検討会～

期 日:平成 27 年 8 月 29 日(土) 13:00～16:30

8 月 30 日(日) 9:30～16:30

会 場:北海道科学大学 保健医療学部棟

定 員:50 名

幹 事:大村 真季子

テーマ2:「変形性膝関節症に対する症例・技術報告会」

期 日:平成 27 年 10 月 10 日(土) 13:30～16:30

会 場:札幌駅前ビジネススペース

定 員:65 名

幹 事:本道 伸弘

#### 東北支部

テーマ:「臨床から診る足部疾患～基礎編～」

期 日:平成 27 年 9 月 12 日(土) 10:00～17:00 (懇親会 18:00～)

会 場:仙台医健専門学校 第二校舎 4 階

定 員:80 名

幹 事:小岩 祥子

#### 東日本支部

テーマ 1:「義肢装具士に役立つ介助動作 第 2 弾」～より実用的な介助動作を～

期 日:平成 27 年 10 月 4 日(日) 9:00～16:00

会 場:人間総合科学大学鍼灸医療専門学校

定 員:45 名

幹 事:小池 誉士憲

テーマ2:「坐骨収納型ソケット実技セミナー 第 7 弾」～コンプレッション採型法で次のステージへ～

期 日:平成 27 年 10 月 10 日(土)・11 日(日)・12 日(月:祝) 9:00～17:00

会 場:人間総合科学大学 岩槻キャンパス

定 員:10 名(正会員限定) ※5 月 14 日応募受付終了

幹 事:安藤 佑一

## 中部日本支部

テーマ:「義肢装具士に必要な知識 ～金属材料・複合材料編～」  
期 日:平成 27 年 11 月 28 日(土) 10:00～16:30  
会 場:日本聴能言語福祉学院  
定 員:80 名  
幹 事:吉田 健次

## 西日本支部

テーマ:「電気溶接・実技セミナー (TIG 溶接・アーク溶接)」  
期 日:平成 27 年 11 月 28 日(土)・29 日(日)  
会 場:ポリテクセンター関西  
定 員:30 名  
幹 事:阪本 章二

## 南日本支部

テーマ:「先輩のテクニックを盗め! ～短下肢装具 採寸採型編～」  
期 日:平成 28 年 2 月 7 日(日) 10:00～16:00  
会 場:熊本総合医療リハビリテーション学院 講堂  
定 員:80 名  
幹 事:笹川 友彦

## ⑦ 国際委員会

活動目標: 香港義肢矯形師協会との連携強化、海外情報の収集と提供、義肢中古部品回収作業部会の継続と会員への情報提供、英語版ホームページのコンテンツ更新、学術大会への支援  
進捗状況:英語版ホームページについては、ホームページの更新にあわせ、進める。「香港義肢矯形師協会との連携強化」については、第 22 回 JAPO 学会には参加されない予定なので、他の機会を企画する。学術大会への支援では、東京大会で、生涯学習の講演の翻訳、通訳を担当する。メンバーの入れ替えもあり、活動を増やす方向で計画する。

## ⑧ 会則検討委員会

活動目標: 定款細則の整備、その他規則の整備、卒前セミナーでの講義「倫理について」の実施  
進捗状況:各支部で行われた卒前セミナーにおける倫理についての講義用資料を集め各委員に確認できるように準備中。次回委員会で各委員に配布し意見を交換する。  
定款細則の一部変更案(委員長、委員の辞任に関する項目)を次回理事会にて審議いただく予定。

## ⑨ 広報委員会

活動目標:WEBサイトの充実化とリニューアルに向けた取り組み;  
リーフレットの公開、内向けと外向けのコンテンツの見直し、動画の閲覧サービスの検討、ソース収集からアップロードまでの仕組みの検討、各コンテンツのリニューアルのタイムテーブルの検討  
進捗状況:上記目標の準備を進めている

⑩ 協会向上委員会

活動目標：義肢装具士白書作成に関する継続準備

（公的給付制度における補装具支給実績調査の取りまとめ及び分析、義肢装具士アンケートの送付先継続調査、義肢装具士アンケート実施及び回収、外部委託、執筆者の選定及び依頼）

進捗状況：義肢装具士アンケートの原案作成を行った。補装具統計に関する基礎データの収集を終えた。

⑪ 生涯学習委員会

活動目標：基礎プログラムのコンテンツの検討、専門領域の特定と専門家の招集⇨SIGの編成、卒前新人・生涯学習セミナーの企画運営、第4期の単位制についての管理、

進捗状況：第1回委員会を開催し、活動目標の確認並びに基礎プログラムの確認を行った。

⑫ 総務委員会

活動目標：物品購入規定案の策定、新規事業計画について各委員会からの情報収集、事務局その他の事務業務の問題点の把握、H28年度予算作成

進捗状況：平成27年度予算案を作成し常任理事会に提出した。物品購入規定案を理事会に提出した。出張旅費規定見直しについて複数の提案を作成した。H28年度予算案の作成スケジュールを確定した。

● 各支部における平成 27 年度の活動目標、進捗ほか

⑬ 北海道支部

活動目標：支部会(支部長・理事・事務局長・研修副委員長・編集副委員長)の年 2 回の開催  
卒前新人セミナーの開催、北海道災害リハビリテーション推進協議会(Do-RAT)への参加  
支部運営体制の検討及び強化

進捗状況：Do-RAT の会議(4/15)参加、第 3 回研修会(5/16)への協力(早川理事)

⑭ 東北支部

活動目標：新支部設立に伴い、東北 6 県のキーパーソンの確定と 6 県会議の実施(1 回)。支部会(支部長・事務局長・研修副委員長・編集副委員長)の開催(2 回)。その他、宮城県を中心とした支部活動の今後の方向性に関する会議の開催(予算状況を踏まえて実施)。

進捗状況：6 月の支部研修委員会以降、随時開催を予定

⑮ 東日本支部

活動目標：H27 支部活動「義肢装具体験イベント」の実施、支部会を開催し『今後の支部活動への取り組みについて』審議、卒前新人セミナー(東京・新潟)の開催。第 22 回日本義肢装具士協会学術大会への協力

進捗状況：支部会メンバーでサイボウズ利用による情報の共有化、6 月実施の体験イベント運営について支部会メンバーで審議中

⑯ 中部日本支部

活動目標：JRAT(愛知)への参加、『支部独自の活動について』継続協議、支部セミナーの開催、卒前新人セミナーの開催、支部研修委員会開催(3 回予定)支部編集委員会開催(3 回開催)

進捗状況：上記の実施に向けて準備を進めている。

⑰ 西日本支部

活動目標：支部セミナーおよび卒前新人セミナーの開催、各委員会の開催

進捗状況：セミナー開催に向けて準備を進めている。

⑱ 南日本支部

活動目標：支部セミナーの開催、卒前新人セミナーの開催、支部研修委員会開催、支部編集委員会開催、熊本県理学療法士協会との連携

進捗状況：上記支部セミナー等の開催に向けて準備を進めている。また、引き続き熊本県理学療法士協会との情報共有を行っている

以上